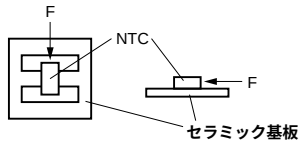
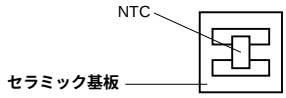
■NCG18シリーズ（導電性接着材対応品）

<table>
<tr><th>No.</th><th>項目</th><th>規格</th><th>試験方法</th></tr>
<tr><td>1</td><td>耐熱性</td><td>・抵抗値変化率 (R25)　　：±3%以内
・B定数変化率 (B25-50)：±1%以内
・外観に著しい異常のないこと。</td><td>150±3℃の空気中に1000+48/-0時間連続放置する。</td></tr>
<tr><td>2</td><td>耐寒性</td><td>・抵抗値変化率 (R25)　　：±1%以内
・B定数変化率 (B25-50)：±1%以内
・外観に著しい異常のないこと。</td><td>-40±3℃の空気中に1000+48/-0時間連続放置する。</td></tr>
<tr><td>3</td><td>耐湿性</td><td rowspan="4">・抵抗値変化率 (R25)　　：±3%以内
・B定数変化率 (B25-50)：±1%以内
・外観に著しい異常のないこと。</td><td>60±2℃、90～95%RHの空気中に1000+48/-0時間連続放置する。</td></tr>
<tr><td>4</td><td>高温負荷</td><td>150±3℃の空気中で、許容動作電流 (D.C.0.31mA) を通電し、1000+48/-0時間連続放置する。</td></tr>
<tr><td>5</td><td>高温高湿負荷</td><td>85±2℃、85%RHの空気中で、許容動作電流 (D.C.0.31mA) を通電し、1000+48/-0時間連続放置する。</td></tr>
<tr><td>6</td><td>熱衝撃</td><td>
<table>
<tr><th>段階</th><th>温度(℃)</th><th>時間(分)</th></tr>
<tr><td>1</td><td>-55+0/-3</td><td>15</td></tr>
<tr><td>2</td><td>+150+3/-0</td><td>15</td></tr>
</table>
を1サイクルとし、連続1000サイクル行う。</td></tr>
<tr><td>7</td><td>端子電極強度</td><td>・端子電極の剥離または、その徴候が起きないこと。</td><td>試料を下図試験基板にはんだ付けし、矢印の方向に4.90Nの力を加える。
 
</td></tr>
<tr><td>8</td><td>耐振性</td><td>・抵抗変化率 (R25)　　：±1%以内
・B定数変化率 (B25-50)：±1%以内
・外観に著しい異常のないこと。</td><td>試料を下図試験基板にはんだ付けし、
振動：10Hz～2000Hz～10Hz (20分間)、
最大振幅：3.0mm、互いに垂直な3方向に4時間ずつ (計12時間) 行う。
試験条件は、「MIL-STD-204D」に準拠します。
 
</td></tr>
</table>

・上記の試験は、試料を弊社標準ランド寸法のセラミック基板に、導電性接着剤 (弊社標準：PC3000/Heraeus社製) を用いて実装して行います。
・R25は25℃のゼロ負荷抵抗値です。
・B25-50は25-50℃のゼロ負荷抵抗値より算出した値です。
・試験後常温常湿中 (25℃) に1時間放置後測定します。
・6項の熱衝撃の抵抗変化率 (R25) とB定数変化率 (B25-50) は、はんだ付け部劣化による接続不具合が原因である場合は保証対象外とします。